

## 第4章 施策に対する満足度と期待度

### 1 満足度

問33

あなたは、現状の豊田市のまちにどの程度満足していますか。満足度を7段階でお答えください。(各設問とも○はひとつ)

ここでは、市の取組に対して、市民がどの程度満足しているのか(=満足度)を把握します。満足度は図表4-1-1のとおり、7段階で評価し、施策ごとに平均値を出しています。この評点を指標として、満足度の分析を行いました。

図表4-1-1 満足度の数値

		高い	←→	どちらとも言えない			←→	低い	わからない
1	出産、子育てがしやすいまち	7	6	5	4	3	2	1	0
2	学校教育が充実したまち	7	6	5	4	3	2	1	0
3	地域で若者が活動しているまち	7	6	5	4	3	2	1	0

判断できない(わからない)場合は「0」

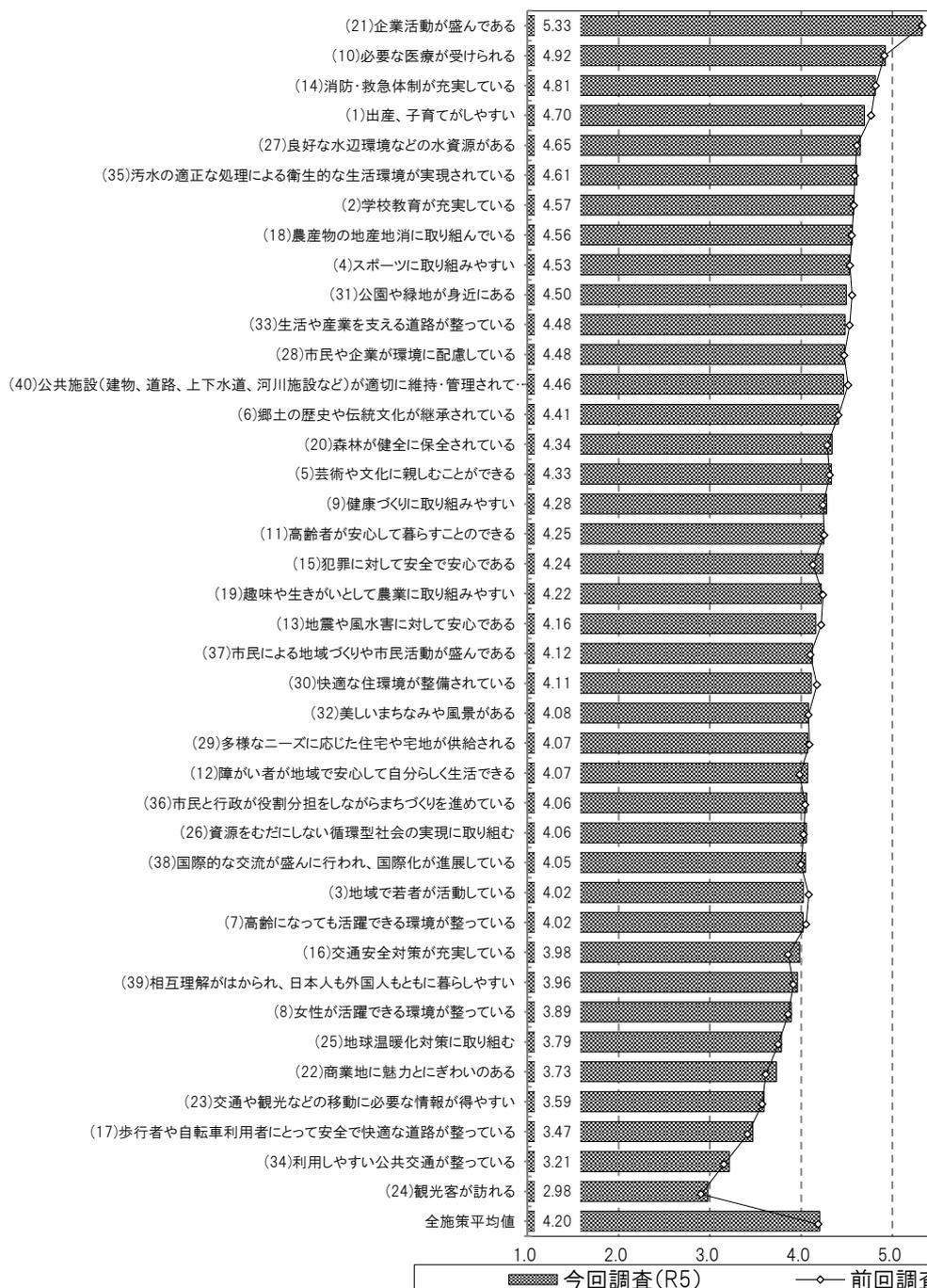
# 1) 全体集計結果

満足度の平均値は 4.20 となっており、前回調査と比較すると、0.01 ポイント増加しています。各施策の満足度及び前回調査との比較は図表 4-1-3 のとおりです。

図表4-1-2 満足度で変動が大きい施策

順位	数値が増加した施策	変動値	順位	数値が減少した施策	変動値
1	(16)交通安全対策が充実している	+0.12	1	(1)出産、子育てがしやすい	-0.07
1	(22)商業地に魅力とにぎわいのある	+0.12	2	(30)快適な住環境が整備されている	-0.06
3	(15)犯罪に対して安全で安心である	+0.11	2	(31)公園や緑地が身近にある	-0.06
4	(12)障がい者が地域で安心して自分らしく生活できる	+0.08	2	(13)地震や風水害に対して安心である	-0.06
4	(24)観光客が訪れる	+0.08	2	(3)地域で若者が活動している	-0.06

図表4-1-3 満足度



今回調査(R5)	前回調査(R3)	変動値
5.33	5.33	0.00
4.92	4.91	0.01
4.81	4.82	▲ 0.01
4.70	4.77	▲ 0.07
4.65	4.61	0.04
4.61	4.59	0.02
4.57	4.58	▲ 0.01
4.56	4.56	0.00
4.53	4.53	0.00
4.50	4.56	▲ 0.06
4.48	4.53	▲ 0.05
4.48	4.47	0.01
4.46	4.51	▲ 0.05
4.41	4.41	0.00
4.34	4.29	0.05
4.33	4.31	0.02
4.28	4.24	0.04
4.25	4.25	0.00
4.24	4.13	0.11
4.22	4.24	▲ 0.02
4.16	4.22	▲ 0.06
4.12	4.10	0.02
4.11	4.17	▲ 0.06
4.08	4.08	0.00
4.07	4.09	▲ 0.02
4.07	3.99	0.08
4.06	4.04	0.02
4.06	4.03	0.03
4.05	4.00	0.05
4.02	4.08	▲ 0.06
4.02	4.05	▲ 0.03
3.98	3.86	0.12
3.96	3.91	0.05
3.89	3.86	0.03
3.79	3.75	0.04
3.73	3.61	0.12
3.59	3.57	0.02
3.47	3.41	0.06
3.21	3.16	0.05
2.98	2.90	0.08
4.20	4.19	0.01

## 2) 設問間分析結果

ここでは、満足度と「住みよさ」「定住意識」「豊田市や居住地域への愛着」の設問間分析を行います。

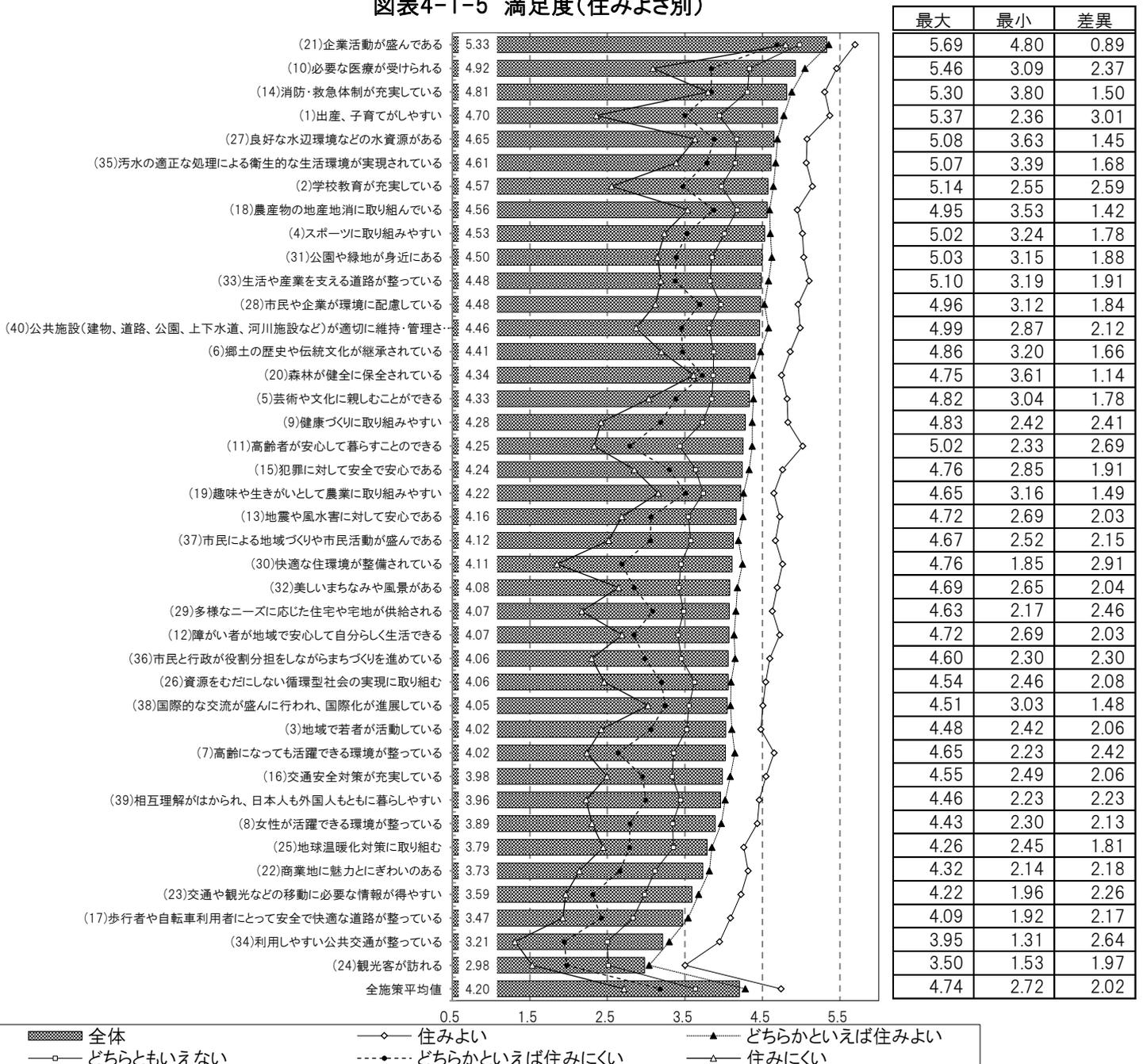
### ① 住みよさ別

住みよさ別（5段階）の施策の満足度は、図表4-1-5のとおりです。おおむね、「住みよい」と回答した市民は施策の満足度が高い傾向にあり、「住みにくい」と回答した市民は施策の満足度が低い傾向にあります。

図表4-1-4 満足度の差異(住みよさ別)

順位	満足度の差異が大きな施策	差異	順位	満足度の差異が小さな施策	差異
1	(1)出産、子育てがしやすい	3.01	1	(21)企業活動が盛んである	0.89
2	(30)快適な住環境が整備されている	2.91	2	(20)森林が健全に保全されている	1.14
3	(11)高齢者が安心して暮らすことのできる	2.69	3	(18)農産物の地産地消に取り組んでいる	1.42
4	(34)利用しやすい公共交通が整っている	2.64	4	(27)良好な水辺環境などの水資源がある	1.45
5	(2)学校教育が充実している	2.59	5	(38)国際的な交流が盛んに行われ、国際化が進展している	1.48

図表4-1-5 満足度(住みよさ別)



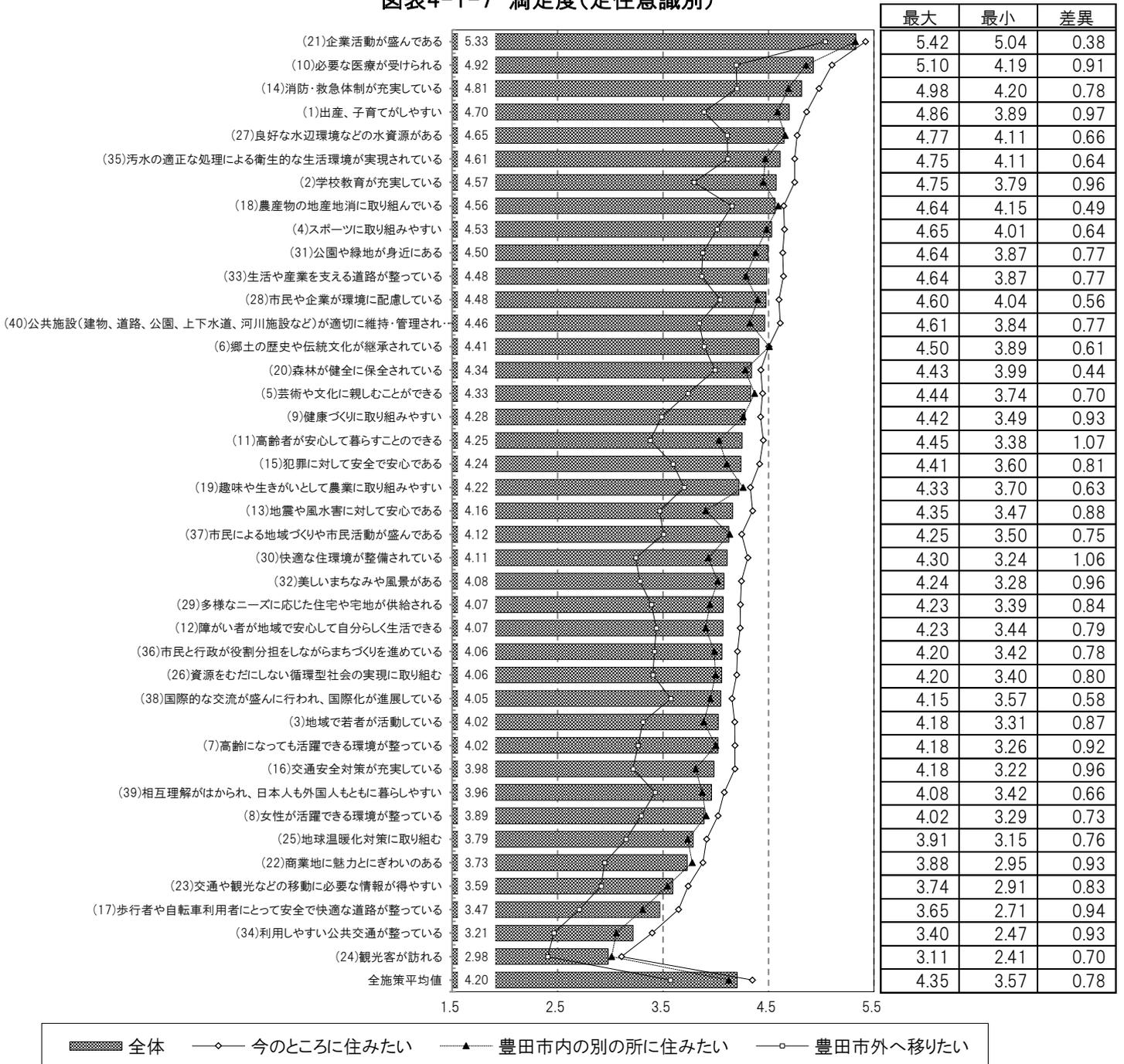
## ② 定住意識別

定住意識別（3段階）の施策の満足度は、図表 4-1-7 のとおりです。おおむね、「今のところに住みたい」と回答した市民は施策の満足度が高い傾向にあり、「豊田市外へ移りたい」と回答した市民は施策の満足度が低い傾向にあります。

図表4-1-6 満足度の差異(定住意識別)

順位	満足度の差異が大きな施策	差異	順位	満足度の差異が小さな施策	差異
1	(11)高齢者が安心して暮らすことのできる	1.07	1	(21)企業活動が盛んである	0.38
2	(30)快適な住環境が整備されている	1.06	2	(20)森林が健全に保全されている	0.44
3	(1)出産、子育てがしやすい	0.97	3	(18)農産物の地産地消に取り組んでいる	0.49
4	(16)交通安全対策が充実している	0.96	4	(28)市民や企業が環境に配慮している	0.56
4	(32)美しいまちなみや風景がある	0.96	5	(38)国際的な交流が盛んに行われ、国際化が進んでいる	0.58
4	(2)学校教育が充実している	0.96			

図表4-1-7 満足度(定住意識別)



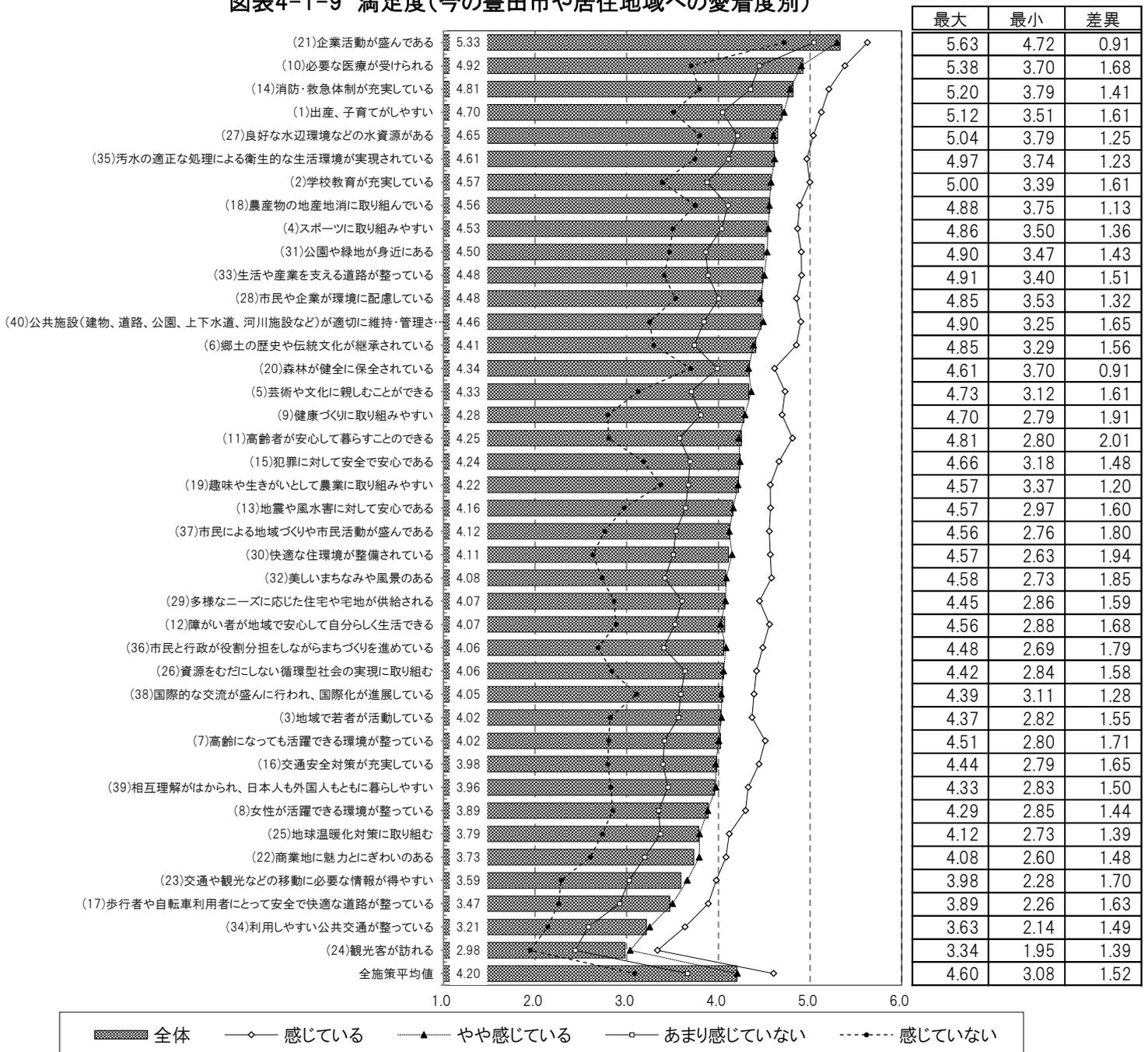
### ③ 豊田市や居住地域への愛着別

豊田市や居住地域への愛着度別（４段階）の施策の満足度は、図表 4-1-9 のとおりです。おおむね、愛着を「感じている」と回答した市民は施策の満足度が高い傾向にあり、「感じていない」と回答した市民は施策の満足度が低い傾向にあります。

図表4-1-8 満足度の差異(今の豊田市や居住地域への愛着度別)

順位	満足度の差異が大きな施策	差異	順位	満足度の差異が小さな施策	差異
1	(11)高齢者が安心して暮らすことのできる	2.01	1	(21)企業活動が盛んである	0.91
2	(30)快適な住環境が整備されている	1.94	1	(20)森林が健全に保全されている	0.91
3	(9)健康づくりに取り組みやすい	1.91	3	(18)農産物の地産地消に取り組んでいる	1.13
4	(32)美しいまちなみや風景のある	1.85	4	(19)趣味や生きがいとして農業に取り組みやすい	1.20
5	(37)市民による地域づくりや市民活動が盛んである	1.80	5	(35)汚水の適正な処理による衛生的な生活環境が実現されている	1.23

図表4-1-9 満足度(今の豊田市や居住地域への愛着度別)



## 2 期待度

問34

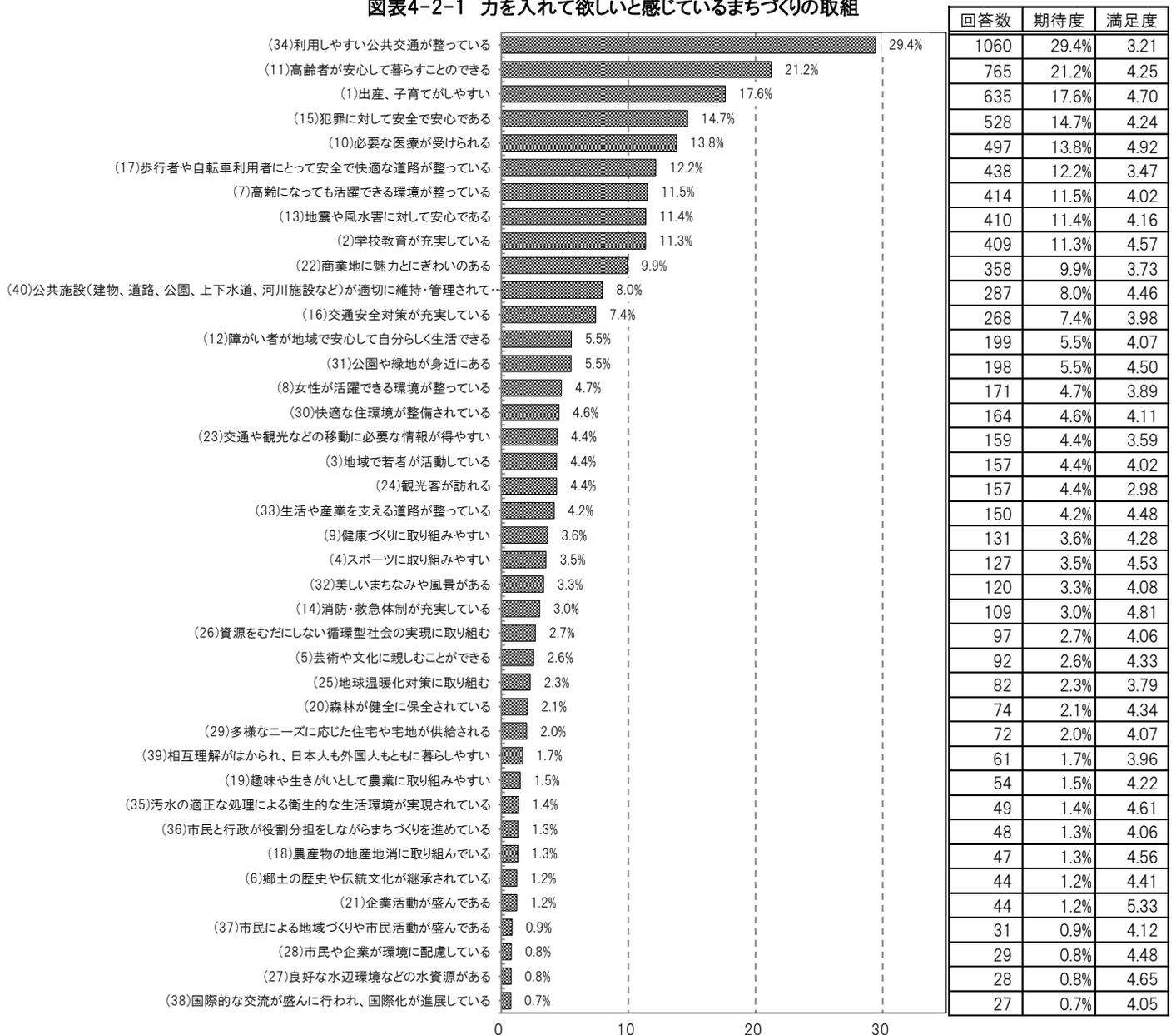
今後、力を入れてほしいと感じている市のまちづくりの取組を教えてください。  
前問の項目から番号を選んで、□の中に3つまで記入してください。

ここでは、市民が「力を入れてほしいと感じている市のまちづくりの取組」(=期待度)を把握します。また、期待度と「住みよさ」「定住意識」との設問間分析を行い、今後の取組の方向性を検討する基礎資料とします。

### 1) 全体集計結果

特に力を入れてほしいと感じている市のまちづくりの取組については、「利用しやすい公共交通が整っている」、「高齢者が安心して暮らすことのできる」、「出産、子育てがしやすい」など、身近な取組への期待度が高い結果となっています。一方、「国際的な交流が盛んに行われ、国際化が進展している」や「良好な水辺環境などの水資源がある」などへの期待度は低くなっています。

図表4-2-1 力を入れて欲しいと感じているまちづくりの取組



## 2) 設問間分析結果

ここでは、期待度と「住みよさ」「定住意識」との設問間分析を行い、今後の取組の方向性を検討する基礎資料とします。

### ① 住みよさ別

#### ア 「住みよい」(「住みよい」+「どちらかといえば住みよい」)と回答した市民の期待度別

住みよいと回答した市民が力を入れて欲しいと感じている取組は、「(34)利用しやすい公共交通が整っている」(n=733)が最も多く、次いで「(11)高齢者が安心して暮らすことのできる」(n=545)、「(1)出産、子育てがしやすい」(n=477)、「(15)犯罪に対して安全で安心である」(n=396)、「(10)必要な医療が受けられる」(n=377)となっています。

図表4-2-2 期待度(「住みよい」+「どちらかといえば住みよい」) (n=2,651)

順位	力を入れて欲しいと感じているまちづくりの取組	回答数	割合
1	(34)利用しやすい公共交通が整っている	733	27.6%
2	(11)高齢者が安心して暮らすことのできる	545	20.6%
3	(1)出産、子育てがしやすい	477	18.0%
4	(15)犯罪に対して安全で安心である	396	14.9%
5	(10)必要な医療が受けられる	377	14.2%

#### イ 「どちらともいえない」と回答した市民の期待度別

「どちらともいえない」と回答した市民が力を入れて欲しいと感じている取組は、「(34)利用しやすい公共交通が整っている」(n=216)が最も多く、次いで「(11)高齢者が安心して暮らすことのできる」(n=154)、「(1)出産、子育てがしやすい」(n=118)、「(15)犯罪に対して安全で安心である」(n=100)、「(10)必要な医療が受けられる」(n=86)となっています。

図表4-2-3 期待度(「どちらともいえない」) (n=650)

順位	力を入れて欲しいと感じているまちづくりの取組	回答数	割合
1	(34)利用しやすい公共交通が整っている	216	33.2%
2	(11)高齢者が安心して暮らすことのできる	154	23.7%
3	(1)出産、子育てがしやすい	118	18.2%
4	(15)犯罪に対して安全で安心である	100	15.4%
5	(10)必要な医療が受けられる	86	13.2%

## ウ 「住みにくい」（「住みにくい」+「どちらかといえば住みにくい」）と回答した市民の期待度別

住みにくいと回答した市民が力を入れて欲しいと感じている取組は、「(34)利用しやすい公共交通が整っている」(n=98)が最も多く、次いで「(11)高齢者が安心して暮らすことのできる」(n=57)、「(1)出産、子育てがしやすい」(n=38)、「(17)歩行者や自転車利用者にとって安全で快適な道路が整っている」(n=37)、「(10)必要な医療が受けられる」(n=33)となっています。

図表4-2-4 期待度（「住みにくい」+「どちらかといえば住みにくい」）(n=270)

順位	力を入れて欲しいと感じているまちづくりの取組	回答数	割合
1	(34)利用しやすい公共交通が整っている	98	36.3%
2	(11)高齢者が安心して暮らすことのできる	57	21.1%
3	(1)出産、子育てがしやすい	38	14.1%
4	(17)歩行者や自転車利用者にとって安全で快適な道路が整っている	37	13.7%
5	(10)必要な医療が受けられる	33	12.2%

## エ 住みよさ別の順位比較

住みよさ別の回答に関わりなく「(34)利用しやすい公共交通が整っている」、「(11)高齢者が安心して暮らすことのできる」、「(1)出産、子育てがしやすい」、「(10)必要な医療が受けられる」と回答した市民の割合が高い結果となっています。

図4-2-5 住みよさ別順位比較

順位	まちづくりの取組	住みよい	どちらとも いえない	住みにくい
1	(34)利用しやすい公共交通が整っている	1	1	1
2	(11)高齢者が安心して暮らすことのできる	2	2	2
3	(1)出産、子育てがしやすい	3	3	3
4	(15)犯罪に対して安全で安心である	4	4	-
5	(10)必要な医療が受けられる	5	5	5
6	(17)歩行者や自転車利用者にとって安全で快適な道路が整っている	-	-	4

## ② 定住意識別

### ア 「今のところに住みたい」と回答した市民の期待度

「今のところに住みたい」と回答した市民が力を入れて欲しいと感じている施策は、「(34)利用しやすい公共交通が整っている」(n=718)が最も多く、次いで「(11)高齢者が安心して暮らすことのできる」(n=566)、「(1)出産、子育てがしやすい」(n=423)、「(15)犯罪に対して安全で安心である」(n=361)、「(10)必要な医療が受けられる」(n=350)となっています。

図表4-2-6 期待度(「今のところに住みたい」)

(n=2,506)

順位	力を入れて欲しいと感じているまちづくりの取組	回答数	割合
1	(34)利用しやすい公共交通が整っている	718	28.7%
2	(11)高齢者が安心して暮らすことのできる	566	22.6%
3	(1)出産、子育てがしやすい	423	16.9%
4	(15)犯罪に対して安全で安心である	361	14.4%
5	(10)必要な医療が受けられる	350	14.0%

### イ 「豊田市内の別のところに住みたい」と回答した市民の期待度

「豊田市内の別のところに住みたい」と回答した市民が力を入れて欲しいと感じている施策は、「(34)利用しやすい公共交通が整っている」(n=108)が最も多く、次いで、「(11)高齢者が安心して暮らすことのできる」(n=77)、「(1)出産、子育てがしやすい」(n=65)、「(10)必要な医療が受けられる」(n=49)、「(15)犯罪に対して安全で安心である」(n=41)となっています。

図表4-2-7 期待度(「豊田市内の別のところに住みたい」)

(n=333)

順位	力を入れて欲しいと感じているまちづくりの取組	回答数	割合
1	(34)利用しやすい公共交通が整っている	108	32.4%
2	(11)高齢者が安心して暮らすことのできる	77	23.1%
3	(1)出産、子育てがしやすい	65	19.5%
4	(10)必要な医療が受けられる	49	14.7%
5	(15)犯罪に対して安全で安心である	41	12.3%

### ウ 「豊田市外へ移りたい」と回答した市民の期待度

「豊田市外へ移りたい」と回答した市民が力を入れて欲しいと感じている取組は、「(34)利用しやすい公共交通が整っている」(n=94)が最も多く、次いで、「(1)出産、子育てがしやすい」(n=61)、「(15)犯罪に対して安全で安心である」(n=46)、「(17)歩行者や自転車利用者にとって安全で快適な道路が整っている」(n=45)、「(11)高齢者が安心して暮らすことのできる」(n=44)となっています。

図表4-2-8 期待度(「豊田市外へ移りたい」)

(n=284)

順位	力を入れて欲しいと感じているまちづくりの取組	回答数	割合
1	(34)利用しやすい公共交通が整っている	94	33.1%
2	(1)出産、子育てがしやすい	61	21.5%
3	(15)犯罪に対して安全で安心である	46	16.2%
4	(17)歩行者や自転車利用者にとって安全で快適な道路が整っている	45	15.8%
5	(11)高齢者が安心して暮らすことのできる	44	15.5%

## エ 定住意識別の順位比較

「今のところに住みたい」、「豊田市内の別の所に住みたい」と回答した市民と「豊田市外へ移りたい」と回答した市民では、期待度の高い取組に差が見られます。具体的には、「豊田市外へ移りたい」と回答した市民では、「(17)歩行者や自転車利用者にとって安全で快適な道路が整っている」が4番目に取り上げられた一方で、「(10)必要な医療が受けられる」の期待度が低くなっています。

図表4-2-9 定住意向別順位比較

順位	まちづくりの取組	今のところに住みたい	豊田市内の別の所に住みたい	豊田市外へ移りたい
1	(34)利用しやすい公共交通が整っている	1	1	1
2	(11)高齢者が安心して暮らすことのできる	2	2	5
3	(1)出産、子育てがしやすい	3	3	2
4	(15)犯罪に対して安全で安心である	4	5	3
5	(10)必要な医療が受けられる	5	4	-
6	(17)歩行者や自転車利用者にとって安全で快適な道路が整っている	-	-	4

## 3) 満足度と期待度の関係

ここでは、満足度については前回調査との比較を行うとともに、満足度と期待度の関係について分析します。

### ① 期待度の増減

前回の調査に比べて期待度が増えたのは、「(11)高齢者が安心して暮らすことのできる」が4.3ポイントで最も高く、次いで「(1)出産、子育てがしやすい」が3.5ポイントとなっています。一方、期待度が減ったのは、「(25)地球温暖化対策に取り組む」が1.5ポイント「(10)必要な医療が受けられる」が1.2ポイント「(22)商業地に魅力とにぎわいのある」が1.1ポイントとなっています。

図表 4-2-10 期待度（前回調査との比較）

増減順	力を入れて欲しいと感じている取組	今回の期待度	前回の期待度	増減
1	(11)高齢者が安心して暮らすことのできる	21.2%	17.0%	4.2
2	(1)出産、子育てがしやすい	17.6%	14.1%	3.5
3	(13)地震や風水害に対して安心である	11.4%	7.9%	3.5
4	(3)地域で若者が活動している	4.4%	1.8%	2.6
5	(2)学校教育が充実している	11.3%	9.0%	2.3
6	(7)高齢になっても活躍できる環境が整っている	11.5%	9.6%	1.9
7	(34)利用しやすい公共交通が整っている	29.4%	27.8%	1.6
8	(17)歩行者や自転車利用者にとって安全で快適な道路が整っている	12.2%	10.9%	1.3
9	(8)女性が活躍できる環境が整っている	4.7%	3.8%	0.9
10	(29)多様なニーズに応じた住宅や宅地が供給される	2.0%	1.1%	0.9
11	(23)交通や観光などの移動に必要な情報が得やすい	4.4%	3.7%	0.7
12	(12)障がい者が地域で安心して自分らしく生活できる	5.5%	4.9%	0.6
13	(30)快適な住環境が整備されている	4.6%	4.1%	0.5
14	(14)消防・救急体制が充実している	3.0%	2.6%	0.4
15	(9)健康づくりに取り組みやすい	3.6%	3.2%	0.4
16	(33)生活や産業を支える道路が整っている	4.2%	3.9%	0.3
17	(4)スポーツに取り組みやすい	3.5%	3.4%	0.1
18	(28)市民や企業が環境に配慮している	0.8%	0.7%	0.1
19	(21)企業活動が盛んである	1.2%	1.1%	0.1
20	(6)郷土の歴史や伝統文化が継承されている	1.2%	1.2%	0.0
21	(18)農産物の地産地消に取り組んでいる	1.3%	1.3%	0.0
22	(37)市民による地域づくりや市民活動が盛んである	0.9%	0.9%	0.0
23	(27)良好な水辺環境などの水資源がある	0.8%	0.9%	▲ 0.1
24	(32)美しいまちなみや風景のある	3.3%	3.4%	▲ 0.1
25	(15)犯罪に対して安全で安心である	14.7%	14.8%	▲ 0.1
26	(24)観光客が訪れる	4.4%	4.6%	▲ 0.2
27	(5)芸術や文化に親しむことができる	2.6%	2.8%	▲ 0.2
28	(35)汚水の適正な処理による衛生的な生活環境が実現されている	1.4%	1.6%	▲ 0.2
29	(36)市民と行政が役割分担をしながらまちづくりを進めている	1.3%	1.6%	▲ 0.3
30	(19)趣味や生きがいとして農業に取り組むやすい	1.5%	1.8%	▲ 0.3
31	(39)相互理解がはかられ、日本人も外国人もともに暮らしやすい	1.7%	2.0%	▲ 0.3
32	(26)資源をむだにしない循環型社会の実現に取り組む	2.7%	3.1%	▲ 0.4
33	(31)公園や緑地が身近にある	5.5%	5.9%	▲ 0.4
34	(40)公共施設（建物、道路、公園、上下水道、河川施設など）が適切に維持・管理されている	8.0%	8.5%	▲ 0.5
35	(20)森林が健全に保全されている	2.1%	2.6%	▲ 0.5
36	(38)国際的な交流が盛んに行われ、国際化が進展している	0.7%	1.3%	▲ 0.6
37	(16)交通安全対策が充実している	7.4%	8.1%	▲ 0.7
38	(22)商業地に魅力とにぎわいのある	9.9%	11.1%	▲ 1.2
39	(10)必要な医療が受けられる	13.8%	15.0%	▲ 1.2
40	(25)地球温暖化対策に取り組む	2.3%	3.8%	▲ 1.5

注：▲はマイナス値

## ② 期待度と満足度の関係

期待度はパーセント表示、満足度はポイント表示のため、それぞれ順位の差を比較します。期待度の順位が高く、満足度の順位が低いのは「(34)利用しやすい公共交通が整っている」、「(17)歩行者や自転車利用者にとって安全で快適な道路が整っている」、「(22)商業地に魅力とにぎわいのある」の順となっています。一方、期待度の順位が低く、満足度の順位が高いのは「(21)企業活動が盛んである」、「(27)良好な水辺環境などの水資源がある」、「(28)市民や企業が環境に配慮している」「(18)農産物の地産地消に取り組んでいる」「(35)汚水の適正な処理による衛生的な生活環境が実現されている」の順となっています。

図表 4-2-11 期待度と満足度の関係

順位差順	力を入れて欲しいと感じている取組	今回の期待度	今回の満足度	期待度の順位	満足度の順位	順位差
1	(34)利用しやすい公共交通が整っている	29.4%	3.21	1	39	▲ 38
2	(17)歩行者や自転車利用者にとって安全で快適な道路が整っている	12.2%	3.47	6	38	▲ 32
3	(22)商業地に魅力とにぎわいのある	9.9%	3.73	10	36	▲ 26
4	(7)高齢になっても活躍できる環境が整っている	11.5%	4.02	7	31	▲ 24
5	(24)観光客が訪れる	4.4%	2.98	19	40	▲ 21
6	(16)交通安全対策が充実している	7.4%	3.98	12	32	▲ 20
6	(23)交通や観光などの移動に必要な情報が得やすい	4.4%	3.59	17	37	▲ 20
8	(8)女性が活躍できる環境が整っている	4.7%	3.89	15	34	▲ 19
9	(11)高齢者が安心して暮らすことのできる	21.2%	4.25	2	18	▲ 16
10	(15)犯罪に対して安全で安心である	14.7%	4.24	4	19	▲ 15
11	(13)地震や風水害に対して安心である	11.4%	4.16	8	21	▲ 13
11	(12)障がい者が地域で安心して自分らしく生活できる	5.5%	4.07	13	26	▲ 13
13	(3)地域で若者が活動している	4.4%	4.02	18	30	▲ 12
14	(25)地球温暖化対策に取り組む	2.3%	3.79	27	35	▲ 8
15	(30)快適な住環境が整備されている	4.6%	4.11	16	23	▲ 7
16	(26)資源をむだにしない循環型社会の実現に取り組む	2.7%	4.06	25	28	▲ 3
16	(39)相互理解がはかれ、日本人も外国人もともに暮らしやすい	1.7%	3.96	30	33	▲ 3
18	(40)公共施設（建物、道路、公園、上下水道、河川施設など）が適切に維持・管理されている	8.0%	4.46	11	13	▲ 2
19	(1)出産、子育てがしやすい	17.6%	4.70	3	4	▲ 1
19	(32)美しいまちなみや風景のある	3.3%	4.08	23	24	▲ 1
21	(2)学校教育が充実している	11.3%	4.57	9	7	2
22	(10)必要な医療が受けられる	13.8%	4.92	5	2	3
23	(31)公園や緑地が身近にある	5.5%	4.50	14	10	4
23	(9)健康づくりに取り組みやすい	3.6%	4.28	21	17	4
23	(29)多様なニーズに応じた住宅や宅地が供給される	2.0%	4.07	29	25	4
26	(36)市民と行政が役割分担をしながらまちづくりを進めている	1.3%	4.06	33	27	6
27	(33)生活や産業を支える道路が整っている	4.2%	4.48	20	11	9
28	(5)芸術や文化に親しむことができる	2.6%	4.33	26	16	10
29	(19)趣味や生きがいとして農業に取り組むやすい	1.5%	4.22	31	20	11
29	(38)国際的な交流が盛んに行われ、国際化が進展している	0.7%	4.05	40	29	11
31	(4)スポーツに取り組むやすい	3.5%	4.53	22	9	13
31	(20)森林が健全に保全されている	2.1%	4.34	28	15	13
33	(37)市民による地域づくりや市民活動が盛んである	0.9%	4.12	37	22	15
34	(14)消防・救急体制が充実している	3.0%	4.81	24	3	21
34	(6)郷土の歴史や伝統文化が継承されている	1.2%	4.41	35	14	21
36	(35)汚水の適正な処理による衛生的な生活環境が実現されている	1.4%	4.61	32	6	26
36	(18)農産物の地産地消に取り組んでいる	1.3%	4.56	34	8	26
36	(28)市民や企業が環境に配慮している	0.8%	4.48	38	12	26
39	(27)良好な水辺環境などの水資源がある	0.8%	4.65	39	5	34
40	(21)企業活動が盛んである	1.2%	5.33	36	1	35

注：▲はマイナス値